

奈弓連だより

通巻 270号

令和6年8月号
発行 奈良県弓道連盟
会長 阪中計夫
編集担当 松澤和実 中西省五
連絡先：henshu@narakyudo.jp

令和6年度第1回地連審査(橿原)

140名を超える多数の方々が受審

7月14日(日) 橿原公苑弓道場に於いて、審査会が行われました。梅雨の蒸し暑さのなかでしたが、雨に打たれることなく一日を終えることができました。

受付は3回に分け、開会式・矢渡を行いました。学科審査は引き続きレポート提出となり、合格通知も後日、支部・学校へお知らせとしました。中学生から初段5名・弐段1名の合格者があり、学科レポートにおいても教本をよく勉強されている内容になっていました。危険防止のために意識して行っていることなども書かれており模範となる内容でした。

審査結果は次の通りです。

<第1回地連審査(橿原)>

級位	受審者	41名
	1級査定	33名, 2級査定 6名
	現級	2名
初段	受審者	69名 合格者 54名
弐段	受審者	14名 合格者 13名
参段	受審者	10名 合格者 3名
四段	受審者	14名 合格者 4名
以上		

(審査部 高倉 美香)

令和6年度 伝達講習会

全弓連の今後の動きとコンプライアンスについて

本年度の伝達講習会は以下の日程で開催されました。

第1回 6月23日(日) 橿原公苑弓道場

第2回 7月6日(土) 橿原公苑弓道場

(教職員大会終了後)

第3回 7月21日(日) ロート奈良弓道場

講師は近畿地区指導者講習会(5/18・19 田辺市) 参加受講生(綿松先生、白井先生、松澤先生、原田先生、東中)、近畿地区学校指導者講習会(6/23 田辺市) 参

昇段おめでとうございます

7月地連審査会において次の方々が昇段されました。

(7月14日開催 橿原公苑弓道場)

四段

石田 光恵 さん (錬弓会支部)

羽根 昂希 さん (生駒支部)

古藺 祐介 さん (郡山支部)

笹山 智仁 さん (郡山支部)

おめでとうございます。 (事務局)

加受講生(澤先生、小野先生)が各講習会を担当しました。

今年度の伝達講習会(全3回)は【公認資格認定制度 地方委員資格講習会】【弓道コーチ専門科目免除対象講習会】を兼ねました。地方委員資格の更新対象者と新規取得希望者、弓道コーチ専門科目免除希望者が受講しました。



熱心に伝達事項の確認

伝達内容は、月刊弓道 2024年5月号「令和5年度 中央委員連絡会」より

【過去の相談事案等にもみる問題行為の一例】

パワハラ・セクハラ・暴言・いじめ等に関する問題行為 2. 公営弓道場の利用に関する問題行為 3. 入会制限・拒否等に関する問題行為 4. 役員や代表選手選出に関する問題行為 5. 会計や経理に関する問題行為

【全日本弓道連盟、各事項に関わる取扱いについて】

全日本弓道連盟の今後の方針や動きについて。

以上の内容が中心の内容となりました。

今年度は、第1回・第3回ともに2部制ではなく1日の開催となりました。

第1回・3回では一手行射（第1回は検定試験を兼ねる）、射礼研修、体配・射技研修を行ないました。

第2回は大会終了後の開催で、一手行射（検定試験を兼ねる）、体配研修、相互研修、射技研修を行ないました。3日間とも猛暑の中、受講生は熱心に講習を受けていました。



動作をひとつひとつ確認しながら

最後になりましたが、暑い中講師を担当して頂いた先生方、受講生の皆様お疲れ様でした。

（指導部 東中 千佳）

県連講習会 50歳以上有段者の部 中堅層としての熟度向上と中核としての資質向上を 目指して

7月28日（日）、50歳以上の参段19人が参加し、教士八段須田三郎先生、教士七段西中正先生のご指導による講習会が開かれました。坐射での一手行射（5人立）の後、全体講評を頂き、午後からは体配と射技指導（二人ずつの本座からの坐射）、その後持的射礼とともにいろいろご指導を頂きました。

○全体講評

- ・八節は途切れることなく流れる気力共に動勢を持つもの
- ・手の内は弓手及び妻手（勝手）も卵中を心得て、握りこまない
- ・引き分けは、左手を主導に左右均等に力まず縦線を意識して背中を使う大きい射に留意し、残身を決められる会、離れをする

○全弓連の審査統一基準に沿った四段の射に求められる条件

・「射法・射技の基本」（心・気の働きを除く）は弓道修練の大前提であることの再確認

・射型と射形の違い…呼吸にあった所作により、弓と体が一体化した形が射形

・息合いの協応による落ち着いた体配の習得と射手相互間の気づかい

※技法と共に理念を内包している「射法訓」、最高指導者の実践理論書「弓道教本 第4巻」を参考にし弓道の理念を理解する



猛暑の中、講師の須田先生、西中先生をはじめ阪中会長、藤岡理事長、県指導部の先生方のご協力により、有意義な機会を持つことができ感謝しております。どうもありがとうございました。

（奈良支部 谷口愛子）

県連講習会 50歳以下有段者の部 基本を大切に、未来につなぐ

8月11日（日）榎原公苑弓道場にて、標記の講習会が開催されました。第1回は6月30日に行われ、前回同様、講師に教士七段藤岡順先生、教士七段吉本清巳先生をお迎えし、19名が参加しました。

今回は体配を大切にしたい講習ということで、一手行射の後、基本体・基本動作の研修が行われました。膝を曲げて足裏を踵もべったり床に着けたまま歩き始め、徐々に膝を伸ばして行って膝を柔らかく使って踵を最小限浮かして歩く、吸う息で2歩、吐く息で2歩進むなど、礼、立ち座り、開き足、歩行、歩行中の回り方、退き方と、それぞれに呼吸や重心、手や足の位置などを細かく指導していただきました。受講生がペー

になって互いの動作を見る時間もあり、また、全体的に射に力みが目立つという御指摘もあり、吉本先生が実演しながら丹田の充実をポイントとして射技の解説をされました。その際に前回の講習にあった矢の重さと弦音との関係についても、実際に重さの違う矢を使って解説していただきました。その後、受講生一人ずつ丁寧に射技指導をしていただき、仕上げ行射をして講習を終えました。

閉講式では、阪中会長からこの講習会が比較的若い年齢の方々の技術向上と連盟の今後を見据えたものであること、今回指導されたことを一つのヒントにしてこれから修練に臨んでほしいとのお話がありました。藤岡先生からは、今回の講習会で学んだことを支部に帰って共有してほしい、最初の一手は坐射で練習するなど普段から体配を意識してほしいとのお話がありました。2回の講習会を通して学んだことを普段の稽古で意識し、射技、体配共に向上することを目指していきたいと思います。講師の先生方、御指導ありがとうございました。（五條支部 中西 省五）

第20回 近畿中学生弓道大会

団体は男女ともに檀原中、個人では牧浦選手、萩野選手(ともに香芝中)が優勝

7月29日、猛暑の中、近畿中学生弓道大会が大阪城弓道場で実施されました。各校、各団体男女2チーム(12名)までの参加で160名の参加がありました。奈良県勢では男子は香芝中Aと檀原中A、女子は八木中B、檀原中Aが決勝トーナメントに残りました。

入賞したのは県総体に引き続き、団体では男女とも檀原中Aチームが優勝、男子団体2位に香芝中Aが入賞しました。男子個人の部では牧浦正登(香芝中)が、女子個人の部では萩野未佳子(香芝中)が優勝、男子個人3位に中島啓秀(檀原中)女子個人3位に中村美優奈が入賞しました。



男子団体の入賞者 前列 檀原中、後列 香芝中



女子団体の入賞者 檀原中



個人の部の入賞者
(中体連 中前 芳一)

第75回奈良県中学校総合体育大会弓道の部

**男子:団体 檀原Aチーム、個人:中島選手(檀原)
女子:団体 檀原Aチーム、個人:今中選手(天理南) 第1位で全国大会へ出場!**

7月22日(月) 個人・団体予選、7月23日(火) 個人・団体決勝が檀原公苑弓道場において行われました。中学校は1学期の終業式を終え、週が明けてから第75回奈良県中学校総合体育大会が厳しい暑さの中、二日に渡り実施されました。団体または個人で優勝すると、全国大会の出場権を得る試合です。男子47人、女子96人の参加がありました。結果は次の通りです。

<個人戦>

男子

- 第1位 檀原中 中島 啓秀
- 第2位 青翔中 今村 琉雅
- 第3位 檀原中 辻田 知希

女子

- 第1位 天理南中 今中 麻衣香
- 第2位 八木中 辻本 朱里
- 第3位 香芝中 西口 実里



個人戦入賞者 男女ともに左から1位2位3位

男子団体

第1位 檀原中Aチーム

辻田 知希、東出 翔大、中島 啓秀、半田 冬羽

第2位 檀原中Bチーム

米川 和希、森内 郁斗、北西 颯、岸本 淳平

第3位 香芝中Aチーム

大寺 祐輝、牧浦 正登、岩井 優和、森本 承翼



男子団体入賞者 前列1位、後列 左から2位3位

女子団体

第1位 檀原中Aチーム

赤澤 愛香、中村 美優奈、馬場 海緒、高橋 里奈

第2位 檀原中Bチーム

田中 優花、坂本 桜、森内 英奈、赤井 玲菜

第3位 八木中Bチーム

谷村 咲依、辻本 朱里、喜多 彩葉、増谷 心絆



女子団体入賞者 前列1位、後列 左から2位3位
(中体連 中前 芳一)

第16回 昆布杯弓道大会

酷暑の中、中学生からシニアまで弓を通して交流

8月4日(日)、檀原公苑弓道場において、第16回昆布杯弓道大会を開催しました。

中学生名47名、協会会員50名、スクール生7名の計104名と多くの方に参加いただきました。

矢数は中学生の部は、一手1回(採点)、4つ矢1回の計6射。協会会員の部は一手2回(1回目は五段以下に対して採点)の計4射、弓道スクールの部は一手2回の計4射で行いました。

酷暑の中での開催となりましたが、熱中症や体調不良

者は出ず、無事に大会を終えることができました。結果は以下のとおりです。

【中学生の部】 男子		女子	
1位	檀原中 辻田 知希	大成中	松本 結月
2位	天理南中 名本 蒼志	香芝中	伊藤 璃音
3位	檀原中 米川 和希	檀原中	中村 美優奈

射技優秀賞

最優秀賞	檀原中学校	中村 美優奈
優秀賞	檀原中学校	北西 颯
優秀賞	大成中学校	久田 妃莉



中学生の部 入賞者の皆さん

【協会会員の部】 【弓道スクールの部】

1位	清田 大介	1位	田縁 智弥
2位	谷 史郎		
3位	前川 なつき		

最高得点賞(五段以下) 前川 なつき



弓道スクールの部、協会会員の部の入賞者の皆さん
(檀原支部 前川 なつき)

8/17(土)18(日)に国民スポーツ大会出場のための近畿ブロック大会が、滋賀県のプロシードアリーナHIKONEで行われました。成年男女、少年男女ともに残念ながら国スポに進出することはできませんでした。応援いただいた皆様ありがとうございました。

編 | 集 | 後 | 記

まだまだ猛暑が続くようです。暑さに強いつもりでも、こう長く続くと体に応えます。暑さ対策には水分補給と普段から良く食べて良く眠ること。冷たいものばかり口にするとう腸を冷やし、結局は体調不良になってしまいます。1日に1度は白湯でもよいのでぜひ温かいものを。
(編集担当 松澤 和実)